

【学校教育目標】

共生 自立 健康

～一人ひとりの思いや願いで繋がる学校～

【本年度の重点目標】

- ・高校から先の具体的な将来像を描き学習意欲の向上を図る教育活動の展開
- ・習熟度・課題別等、個に応じた授業づくり
- ・自己存在（有用）感を持つ教育活動の展開
- ・家庭、地域を巻き込んだ教育活動の展開

領域	項目	自己評価	学校関係者評価	学校関係者評価を踏まえた改善策
学校経営のバランス	学校全体の構想	学校の教育目標を達成するために日常の教育活動ができているか。 〈結果〉目標達成のため日々頑張っている。	3.6 教育目標達成のために日々先生方は頑張っていると思います。	一人ひとりが目標達成に向けての更なる向上を目指す。
		校務分掌の担当として役割が果たせたか。 〈結果〉組織の一員として与えられた仕事を行った。	3.4 教育目標達成のために日々先生方は頑張っていると思います。	チームとしての一人一人が責任と自覚を持った活動を重視する。
		担任及び副任と協力して意図的・計画的な学級経営ができたか。 〈結果〉チームとして取組み協力できた。	3.4 先生方のチームワークの良さが見られる。先生方は生徒たちのことを良い事も、悪いこともよく把握されていると思います。	更なるチームとしての工夫している取組みを目指す。
		学年会議等により学年の課題が共有されているか。 〈結果〉チームとして取組みができた。	3.6 先生方のチームワークの良さが見られる。先生方は生徒たちのことを良い事も、悪いこともよく把握されていると思います。	更なるチームとしての取組みの充実を目指す
		保護者や地域と連携した教育活動ができているか。 〈結果〉行事やPTA活動を通して生徒とよく関わった。	3.4 各行事を通してPTAや地域とよく連携していると思います。	学校・保護者・地域との更なる連携を目指す
		総合所見 昨年度と比較して、各項目とも私たちの努力が必要かと思う。生徒の実態を全教職員が共通理解し、その課題解決に向けて、共通実践を組織で行っていかなければならない。特に、組織的、かつ予防的な生徒指導が確実に機能させなければならないと考える。そのため生徒たちにより寄り添い落ち着いた学校生活が送れるように取り組まなければならない。 もう一度チームとしての学校を見つめ直さなければならないと考える。		
	教育活動	教科指導は、学力向上のために創意工夫を凝らしているか 〈結果〉学力保障委員会を中心に取組んだ	3.5 生徒たちの様子やテストの結果からいろんなところで先生方は工夫しているのではないかと思います。	更に校内研修、校外研修を奨励し、研修の充実を図り、授業力向上を図る。
		教科担任として授業技術の向上・改善に努力したか 〈結果〉校内だけでなくセンター研修などを通して向上することができた	3.6 生徒たちの様子やテストの結果からいろんなところで先生方は工夫しているのではないかと思います。	更に校内研修、校外研修を奨励し、研修の充実を図り、授業力向上を図る。
人権学習や道徳の時間は考えさせ、今後の行動に繋がっているか。		3.3 生徒たちが一人ひとり優しいところが見えている挨拶などよく	年間指導計画の整理、精選。計画的な実	

		〈結果〉計画的に行い、よく考えた行動ができています		できています。	施
		学級活動や行事は、生徒の主体性や自主性を生かしているか	3.5	中学校もいろいろな行事があるが見ていても一生懸命さが見え、気持ちがいい。	生徒会を中心とした取組の工夫・指導が必要と考える。
		〈結果〉生徒の主体的自主的な行動が見られるようになった			
		具体的な将来像や自己存在感を持つような活動が工夫されているか	3.4	これからも生徒一人一人にきめ細やかな指導をお願いしたい。	総合的な学習の時間、進路学習の計画の充実を図らなければならない。
		〈結果〉各学年進路学習を中心に工夫した活動ができた			
		<p>総合所見</p> <p>学力向上に向けた様々な実践が定着してきたが、これから更なる工夫改善が必要と考える。生徒たちに学力がについてきているが一人ひとりのニーズに合わせた工夫が必要。授業については各自教材研究及び授業形態の工夫をしている。今後も生徒一人ひとりが主体的・自主的に授業が取り組めるように授業研究を引き続き取り組んでいく必要がある。学力の向上については小中連携、保護者・地域啓発にさらに取り組んでいかなければならない。</p>			
生徒の状況	豊かな心の育成	学級集団にはお互いに支え合う雰囲気が育っているか	3.0	生徒たちの様子を把握し、特に気になる生徒一人ひとりを見守る大切にする体制作りをしてほしい。	授業や部活動等との交流を通して「楽しい」と思えるような教育活動を行う。
		〈結果〉各学年で支え合う雰囲気ができてきた			
		生徒たちにお互いの人格を尊重する態度が身についているか	3.0	生徒たちの様子を把握し、特に気になる生徒などを見守るような体制作りをしてほしい	人権学習・道徳の取り組みをより充実させ、更なる人権感覚を構築させる。
		〈結果〉生徒たちの人間性が育ってきた			
		生徒は基本的な生活習慣や学習習慣が身についているか	2.9	生徒たちに基礎基本の学力の定着をこれからもお願いしたい。保護者との更なる連携を進めて欲しい	生徒指導委員会・生徒指導委員会・生徒会を中心とした取組の更なる充実を図る
		〈結果〉ほとんど生活問題がなくなった			
		生徒は積極的に学習に参加しているか	3.2	これからも生徒たちの興味関心が出るような授業、わかりやすい授業をお願いしたい。	更に校内研修、校外研修を奨励し、研修の充実を図り、授業力向上を図る。
〈結果〉多くの生徒の頑張りが見られた					
生徒は学習内容に疑問や質問を出せているか	3.0	何でも発言ができる信頼関係のさらなる構築をお願いしたい	生徒が積極的に発言できる授業づくりと教師との信頼関係づくり。		
〈結果〉なかなか積極的な発言は少ない					
		<p>総合所見</p> <p>生徒一人ひとりに知徳体の3つの条件が整いつつある。教職員の更なる高まりを目指し、成果を上げるように学校運営を行い、また「地域を愛する人材育成」を進めるために、多くの人との出会いや関わりをもとに豊かな心、人間の生き方を学ばせなければならない。また、人権学習や道徳を通じて、人間形成の育成にも取り組んでいかなければならない。</p>			